

＜令和6年度 第3回（第182回）＞  
中小企業景況調査報告書

---

---

# 町村における中小企業の景況

---

---

令和6年10月～12月期実績

令和7年 1月～3月期予測

令和6年11月1日～11月18日調査



# 調査概要

## 1. 調査対象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

(1) 対象地区（14商工会）

松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、平田村、船引町（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷

(2) 対象企業数及び業種内訳210企業

製造業43企業、建設業31企業

小売業54企業、サービス業64企業

(3) 回答企業数192企業（回答率91.4%）

## 2. 調査対象期間

令和6年10月～12月期を対象とし、調査時点は令和6年11月15日とした。

















## 3. 調査方法

(1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査

(2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和6.9.1）のお天気マーク表

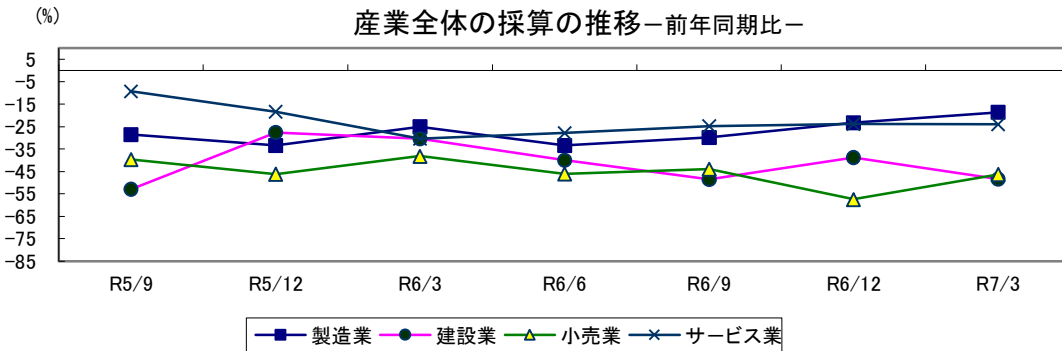
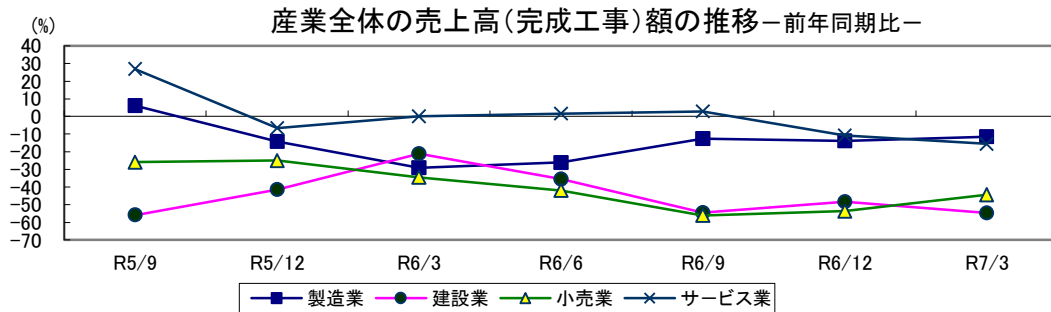
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 12.7 	△ 17.0 	△ 29.8 	△ 21.3 
建設業	△ 54.6 	△ 57.5 	△ 48.5 	△ 51.5 
小売業	△ 56.2 	△ 43.8 	△ 43.9 	△ 38.6 
サービス業	2.8 	1.5 	△ 24.7 	△ 17.4 

# 1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和6年10～12月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(1.2ポイント悪化)でほぼ現状維持、建設業(6.2ポイント改善)でやや好転、小売業(2.5ポイント改善)でほぼ現状維持、サービス業(13.7ポイント悪化)で悪化となっている。採算においては、製造業(6.6ポイント改善)でやや好転、建設業(9.8ポイント改善)でやや好転、小売業(13.5ポイント悪化)で悪化、サービス業(0.9ポイント改善)で現状維持となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和7年1～3月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(2.3ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(6.4ポイント悪化)でやや悪化、小売業(9.2ポイント改善)でやや好転、サービス業(4.7ポイント悪化)でほぼ現状維持の見通しとなっている。採算においては、製造業(4.6ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(9.7ポイント悪化)でやや悪化、小売業(11.1ポイント改善)で好転、サービス業(0.1ポイント悪化)でほぼ現状維持の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で来期まで小雨、建設業で来期まで大雨、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。採算性において、製造業、建設業、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



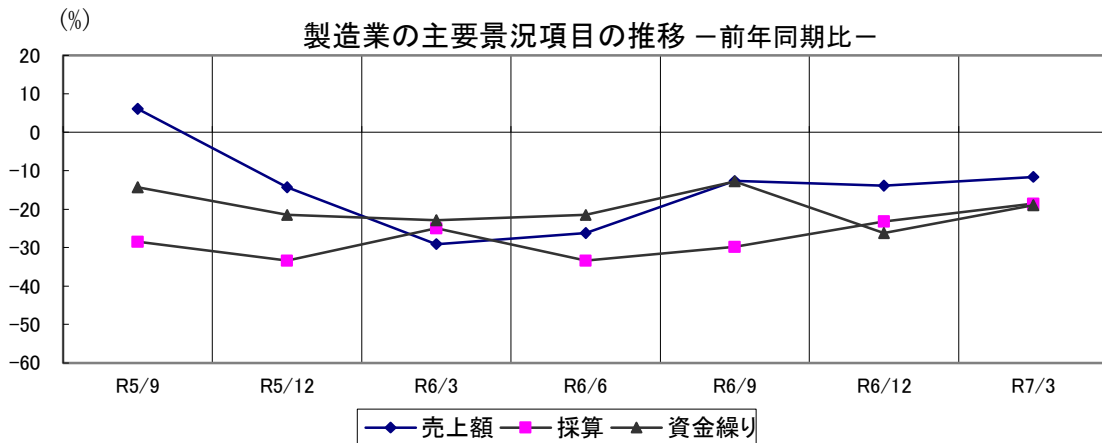
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明 (マークは各指標のDI値を示す)
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 13.9 	△ 11.6 	△ 23.2 	△ 18.6 	+15%以上 晴
建設業		△ 48.4 	△ 54.8 	△ 38.7 	△ 48.4 	+5%~+14.9% 薄日
小売業		△ 53.7 	△ 44.5 	△ 57.4 	△ 46.3 	±4.9% 曇
サービス業		△ 10.9 	△ 15.6 	△ 23.8 	△ 23.9 	-5%~-14.9% 小雨
						-15%~-49.9% 雨
						-50%以下 大雨

## 2. 製造業

今期(令和6年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス13.9ポイント(1.2ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス23.2ポイント(6.6ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス26.2ポイント(13.4ポイント悪化の下向き)と、売上高ではほぼ現状維持、採算でやや好転、資金繰りで悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和7年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は売上高でマイナス11.6ポイント(2.3ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス18.6ポイント(4.6ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス19.0ポイント(7.2ポイント改善のやや上向き)の見通しと、売上高ではほぼ現状維持、採算ではほぼ現状維持、資金繰りでやや好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



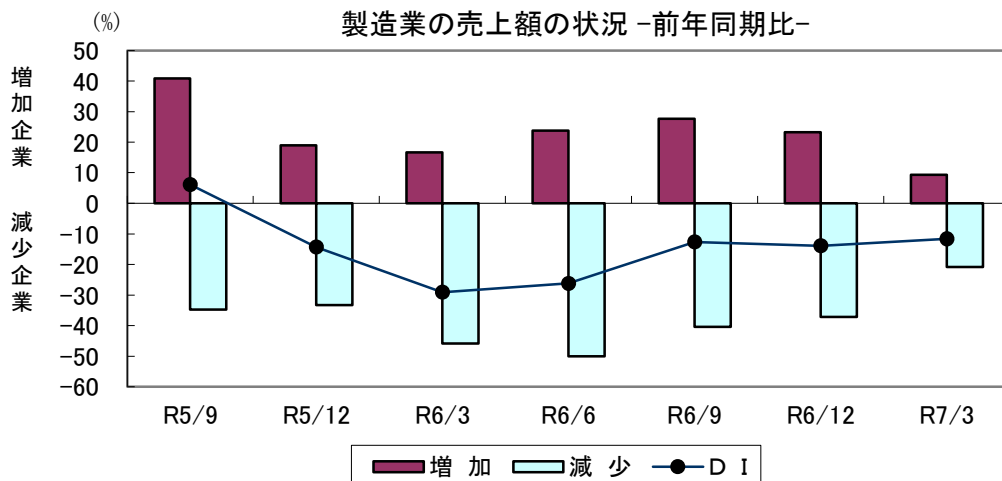
### ◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.4ポイント減少し、23.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から3.2ポイント減少し、37.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.2ポイント悪化し、マイナス13.9ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.3ポイント改善し、マイナス11.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が14.0ポイント減少、「減少」と回答した企業が16.3ポイント減少であることからことからも、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

### ◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
増 加	40.8	19.0	16.7	23.8	27.7	23.3	9.3
減 少	34.7	33.3	45.8	50.0	40.4	37.2	20.9
D I	6.1	△ 14.3	△ 29.1	△ 26.2	△ 12.7	△ 13.9	△ 11.6



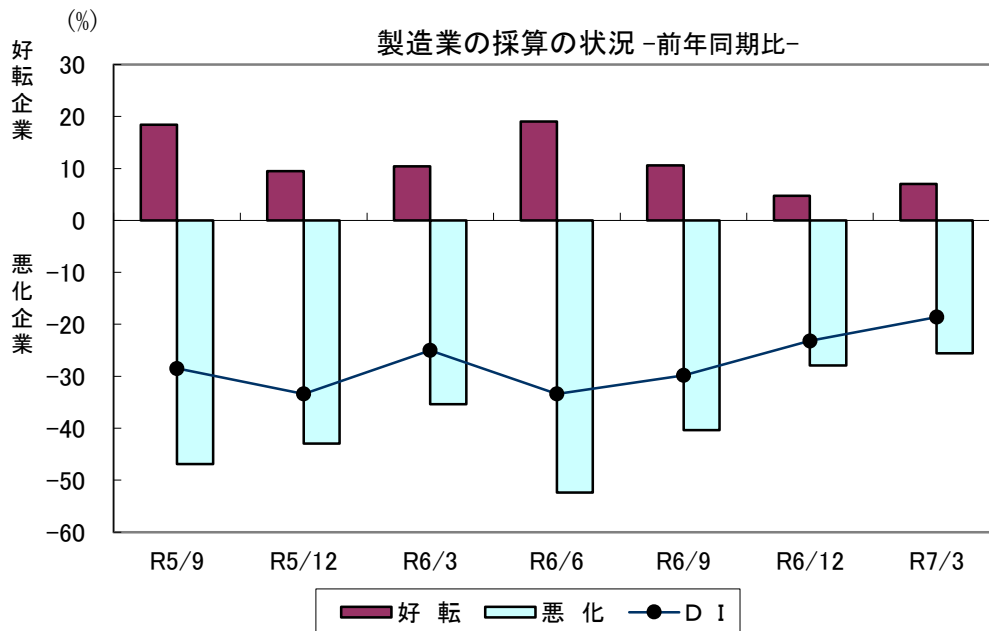
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.9ポイント減少し、4.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から12.5ポイント減少し、27.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.6ポイント改善し、マイナス23.2ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.6ポイント改善し、マイナス18.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.3ポイント増加、「悪化」と回答した企業が2.3ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎ 製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好 転	18.4	9.5	10.4	19.0	10.6	4.7	7.0
悪 化	46.9	42.9	35.4	52.4	40.4	27.9	25.6
D I	△ 28.5	△ 33.4	△ 25.0	△ 33.4	△ 29.8	△ 23.2	△ 18.6



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から8.2ポイント減少し、2.4%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から5.2ポイント増加し、28.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.4ポイント悪化し、マイナス26.2ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して7.2ポイント改善し、マイナス19.0ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.4ポイント減少、「悪化」と回答した企業が9.6ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

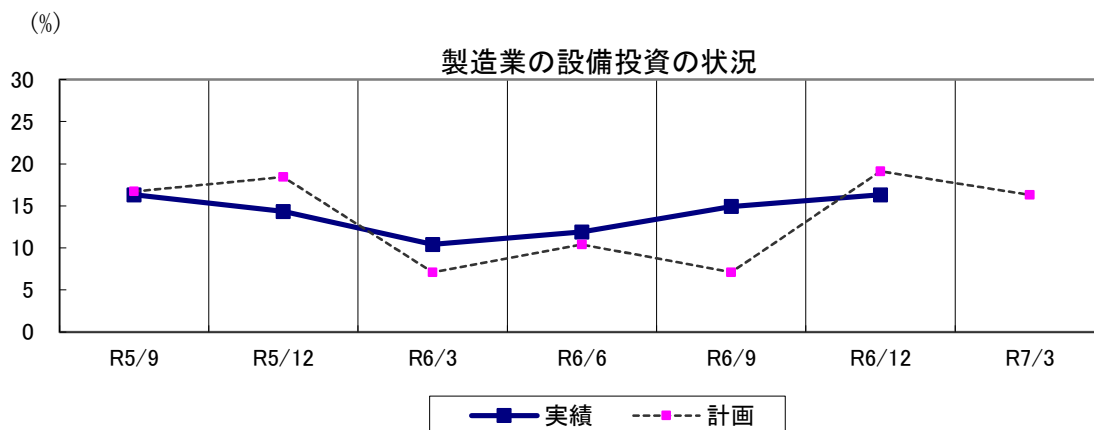
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好 転	10.2	7.1	6.3	9.5	10.6	2.4	0.0
悪 化	24.5	28.6	29.2	31.0	23.4	28.6	19.0
D I	△ 14.3	△ 21.5	△ 22.9	△ 21.5	△ 12.8	△ 26.2	△ 19.0

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.4ポイント増加し16.3%となっている。投資内容では「生産設備」が71.4%、「工場建物」が28.6%、「車両・運搬具」が28.6%、「OA機器」が14.3%で、他は0%となっている。

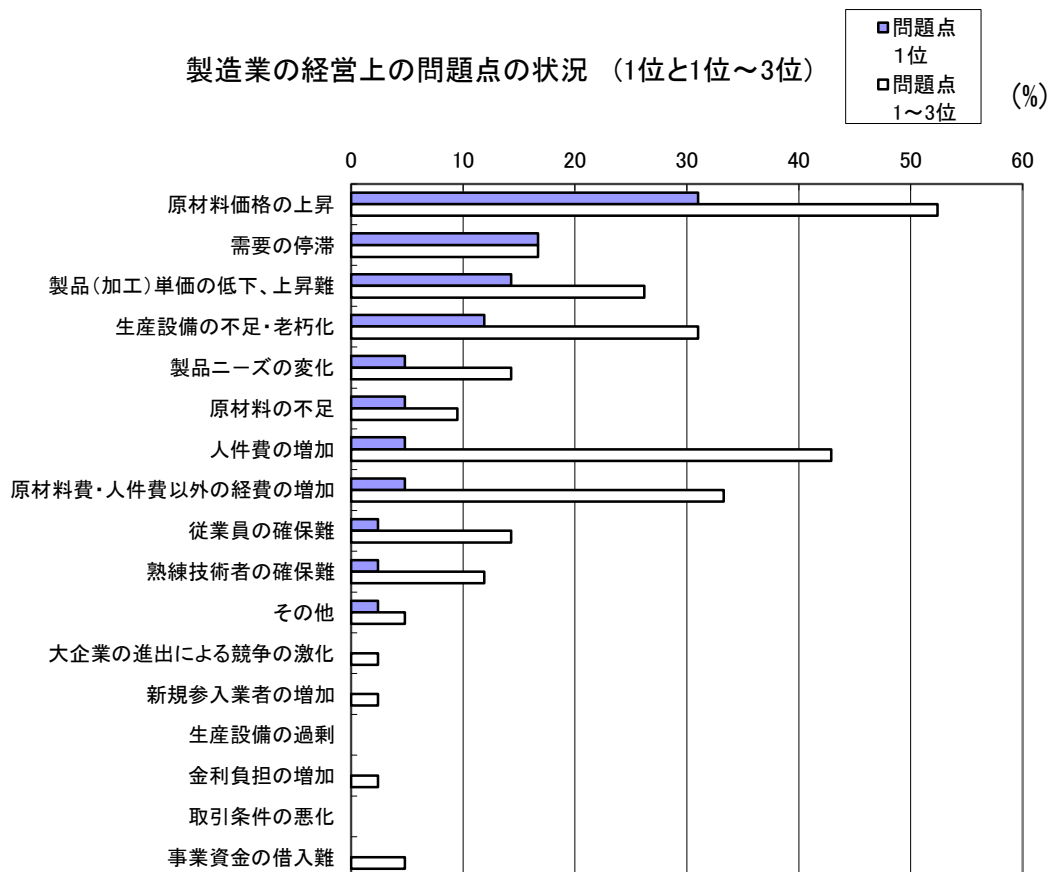
来期に設備投資を計画している企業は16.3%であり、今期計画から2.8ポイント減少、今期実績からは今期と同様の16.3%となっている。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が31.0%、「需要の停滞」が16.7%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が14.3%、「生産設備の不足・老朽化」が11.9%、他は10%未満となっている。

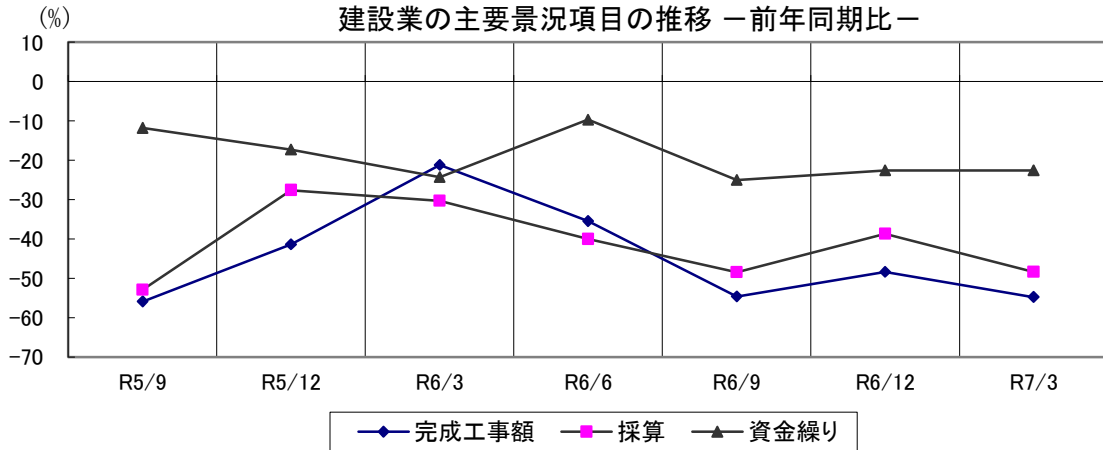
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が52.4%、「人件費の増加」が42.9%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が33.3%、「生産設備の不足・老朽化」が31.0%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が26.2%、「需要の停滞」が16.7%、「従業員の確保難」、「製品ニーズの変化」が14.3%、「熟練技術者の確保難」が11.9%、他は10%未満となっている。



### 3. 建設業

今期(令和6年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス48.4ポイント(6.2ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス38.7ポイント(9.8ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス22.6ポイント(2.4ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上でやや好転、採算でやや好転、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和7年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス54.8ポイント(6.4ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス48.4ポイント(9.7ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りで前期と同様のマイナス22.6ポイントの見通しと、売上高でやや悪化、採算でやや悪化、資金繰りで現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



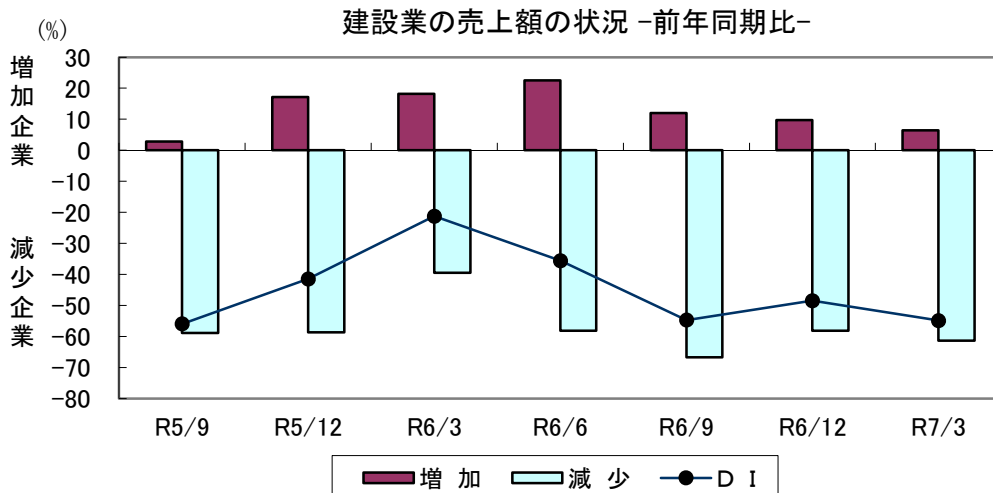
#### ◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.4ポイント減少し、9.7%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から8.6ポイント減少し、58.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.2ポイント改善し、マイナス48.4ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.4ポイント悪化し、マイナス54.8ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.2ポイント減少、「減少」と回答した企業が3.2ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

#### ◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
増加	2.9	17.2	18.2	22.6	12.1	9.7	6.5
減少	58.8	58.6	39.4	58.1	66.7	58.1	61.3
D I	△ 55.9	△ 41.4	△ 21.2	△ 35.5	△ 54.6	△ 48.4	△ 54.8



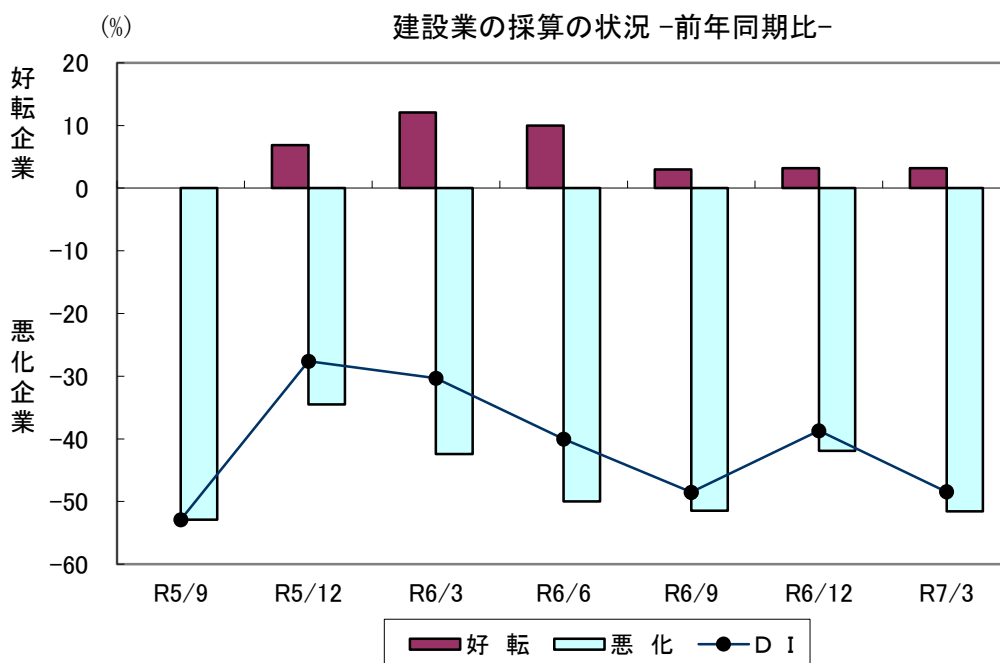
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.2ポイント増加し、3.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.6ポイント減少し、41.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.8ポイント改善し、マイナス38.7ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.7ポイント悪化し、マイナス48.4ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.2%、「悪化」と回答した企業が9.7ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

### ◎建設業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好転	0.0	6.9	12.1	10.0	3.0	3.2	3.2
悪化	52.9	34.5	42.4	50.0	51.5	41.9	51.6
D I	△ 52.9	△ 27.6	△ 30.3	△ 40.0	△ 48.5	△ 38.7	△ 48.4



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.1ポイント増加し、3.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.3ポイント減少し、25.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.4ポイント改善し、マイナス22.6ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス22.6%し、マイナス22.6ポイントと横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.2%、「悪化」と回答した企業が今期と同様の25.8%であることから、現状維持の見通しとなっている。

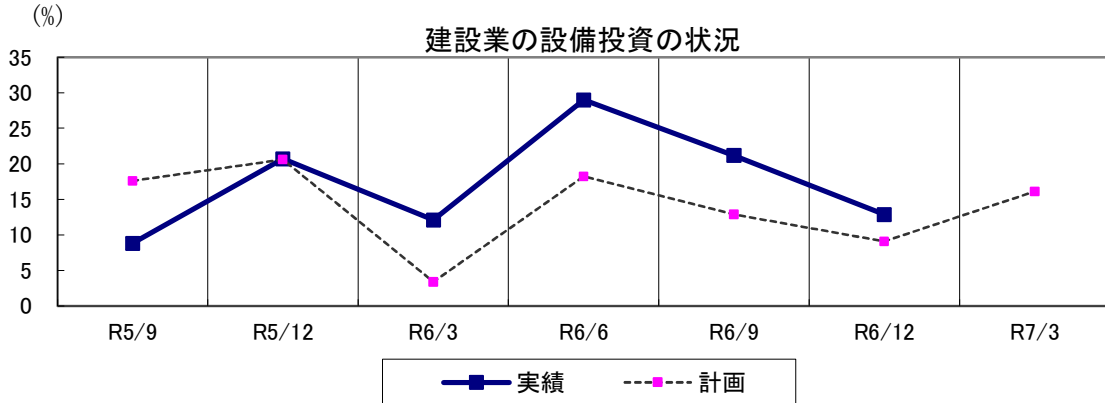
### ◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好転	0.0	3.4	3.0	3.2	3.1	3.2	3.2
悪化	11.8	20.7	27.3	12.9	28.1	25.8	25.8
D I	△ 11.8	△ 17.3	△ 24.3	△ 9.7	△ 25.0	△ 22.6	△ 22.6



### ◎設備投資状況

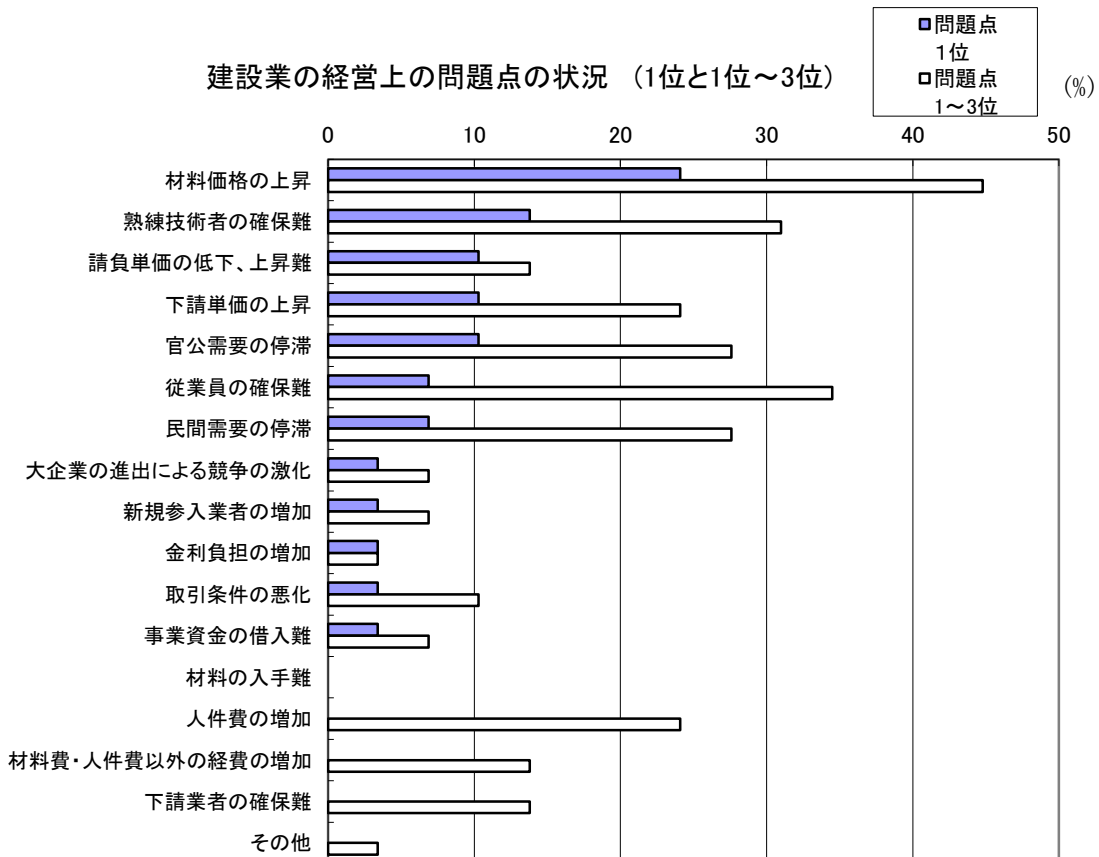
今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から8.3ポイント減少し12.9%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が50.0%、「建物」が25.0%、「建物機械」が25.0%、他は0%となっている。  
 来期に設備投資を計画している企業は16.1%であり、今期計画から7.0ポイント増加、今期実績からは3.2ポイント増加している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が24.1%、「熟練技術者の確保難」が13.8%、「下請単価の上昇」、「官公需要の停滞」、「請負単価の低下、上昇難」が10.3%、他は10%未満となっている。

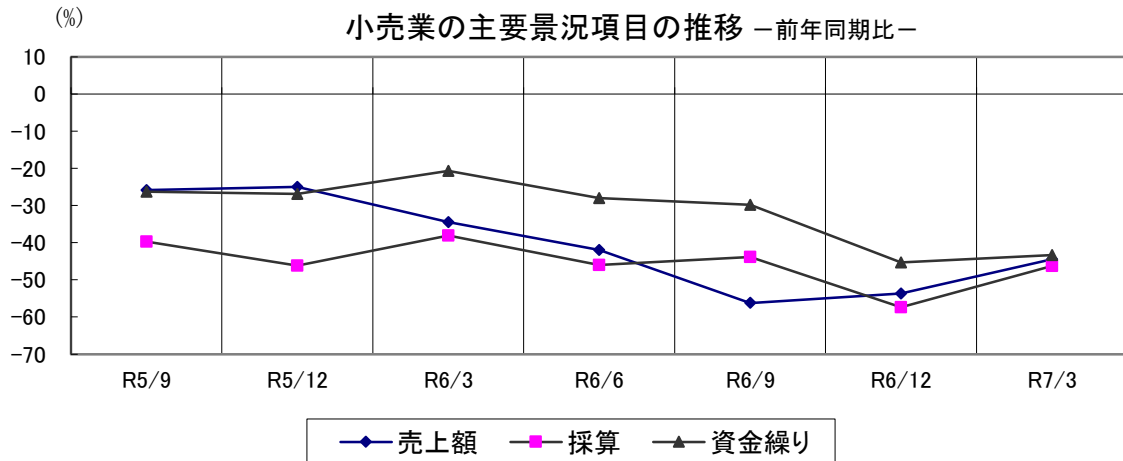
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が44.8%、「従業員の確保難」が34.5%、「熟練技術者の確保難」が31.0%、「官公需要の停滞」、「民間需要の停滞」が27.6%、「下請単価の上昇」、「人件費の増加」が24.1%、「下請業者の確保難」、「材料費・人件費以外の経費の増加」、「請負単価の低下、上昇難」が13.8%、「取引条件の悪化」が10.3%、他は10%未満となっている。



## 4. 小 売 業

今期(令和6年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス53.7ポイント(2.5ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス57.4ポイント(13.5ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス45.3ポイント(15.5ポイント悪化の下向き)と、売上高でほぼ現状維持、採算で悪化、資金繰りで悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和7年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス44.5ポイント(9.2ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス46.3ポイント(11.1ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス43.4ポイント(1.9ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高でやや好転、採算で好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



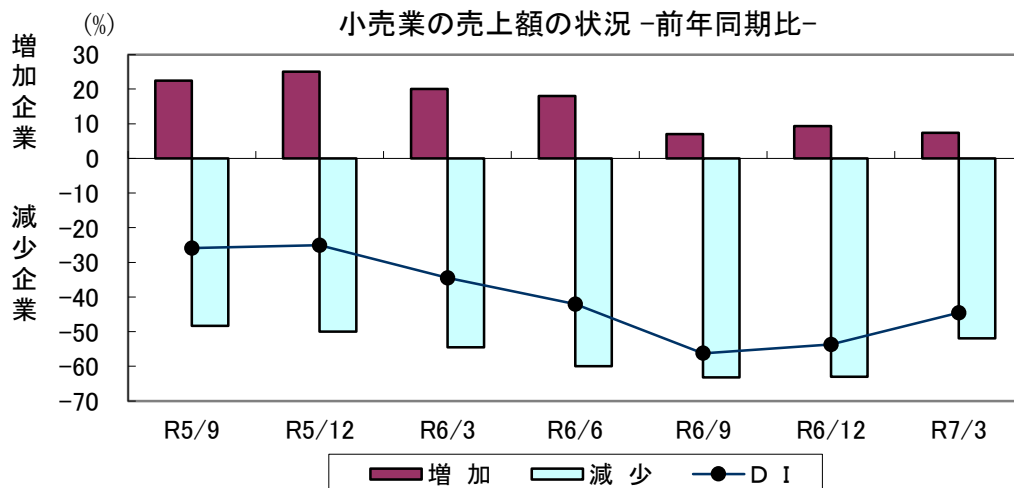
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.3ポイント増加し、9.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から0.2ポイント減少し、63.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.5ポイント改善し、マイナス53.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.2ポイント改善し、マイナス44.5ポイントとやや上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が1.9ポイント減少、「減少」と回答した企業が11.1ポイント減少であることから、やや好転となっている。

### ◎小売業の売上額 (前年同期比)

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
増 加	22.4	25.0	20.0	18.0	7.0	9.3	7.4
減 少	48.3	50.0	54.5	60.0	63.2	63.0	51.9
D I	△ 25.9	△ 25.0	△ 34.5	△ 42.0	△ 56.2	△ 53.7	△ 44.5



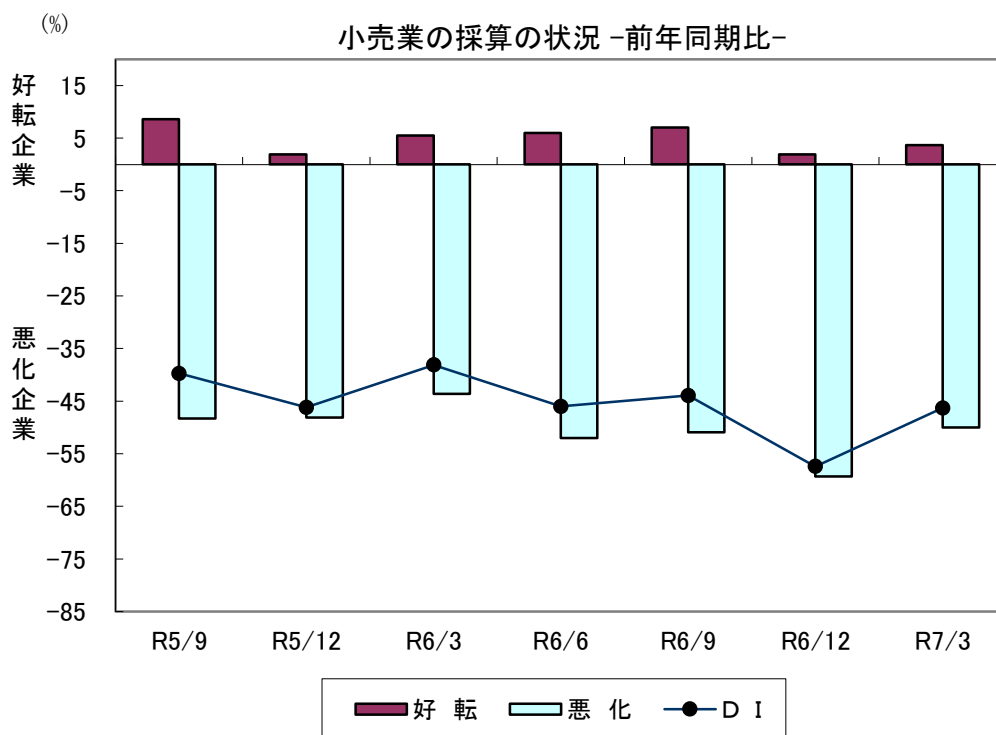
## ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.1ポイント減少し、1.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.4ポイント増加し、59.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.5ポイント悪化し、マイナス57.4ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して11.1ポイント改善し、マイナス46.3ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.8ポイント増加、「悪化」と回答した企業が9.3ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

## ◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好 転	8.6	1.9	5.5	6.0	7.0	1.9	3.7
悪 化	48.3	48.1	43.6	52.0	50.9	59.3	50.0
D I	△ 39.7	△ 46.2	△ 38.1	△ 46.0	△ 43.9	△ 57.4	△ 46.3



## ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.8ポイント減少し、0.0%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から13.7ポイント減少し、45.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から15.5ポイント悪化し、マイナス45.3ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今1.9ポイント増加し、マイナス43.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の0.0%、「悪化」と回答した企業が1.9ポイント増加のとなることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

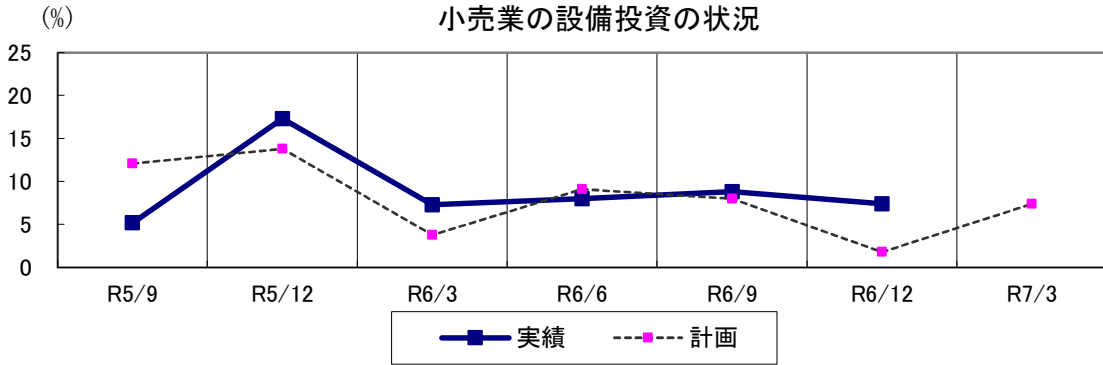
## ◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好 転	5.3	1.9	1.9	4.0	1.8	0.0	0.0
悪 化	31.6	28.8	22.6	32.0	31.6	45.3	43.4
D I	△ 26.3	△ 26.9	△ 20.7	△ 28.0	△ 29.8	△ 45.3	△ 43.4

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.4ポイント減少し7.4%となっている。投資内容では「店舗」が50.0%、「OA機器」が25.0%で、「その他」が25.0%で、他は0%となっている。

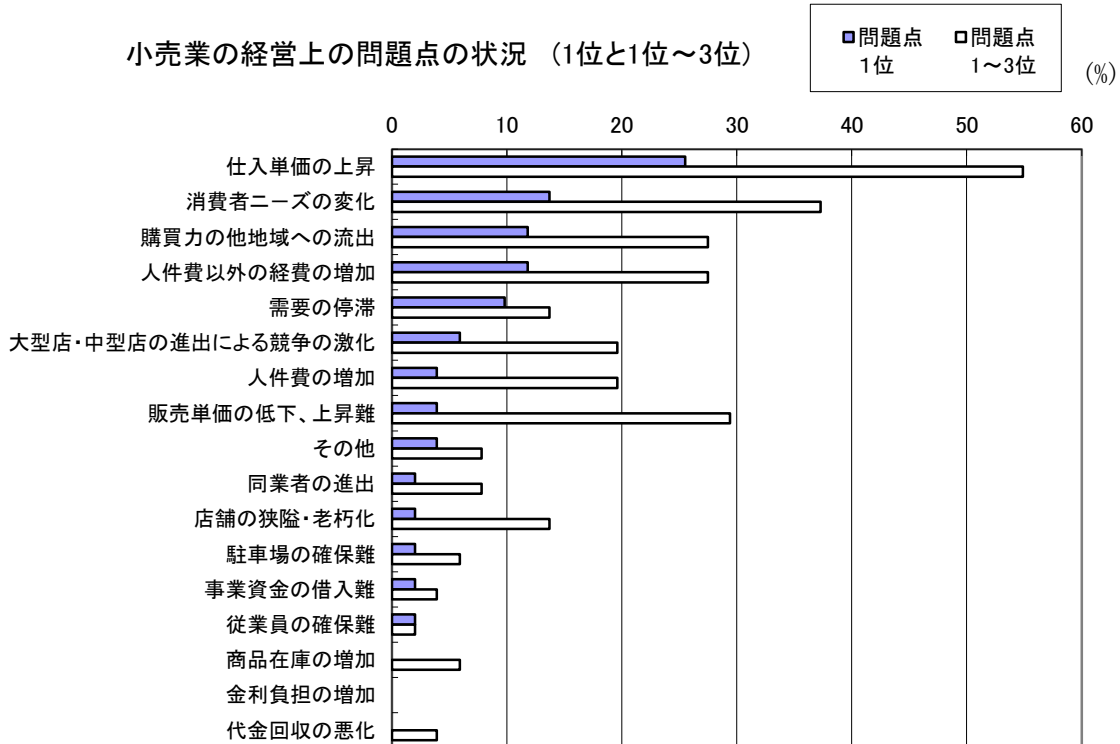
来期に設備投資を計画している企業は7.4%であり、今期計画から5.6ポイント増加、今期実績からは今期と同様の7.4%となっている。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「仕入単価の上昇」が25.5%、「消費者ニーズの変化」が13.7%、「購買力の他地域への流出」、「人件費以外の経費の増加」が11.8%、他は10%未満となっている。

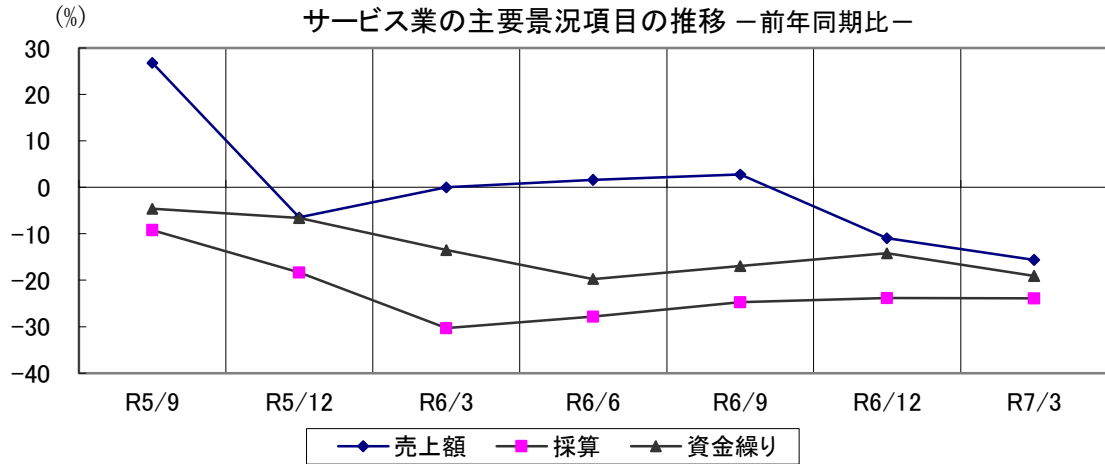
第1位～3位までの合計の問題点は、「仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が54.9%、「消費者ニーズの変化」が37.3%、「販売単価の低下、上昇難」が29.4%、「購買力の他地域への流出」、「人件費以外の経費の増加」が27.5%、「人件費の増加」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が19.6%、「需要の停滞」、「店舗の狭隘・老朽化」が13.7%、他は10%未満となっている。



## 5. サービス業

今期(令和6年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス10.9ポイント(13.7ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス23.8ポイント(0.9ポイント改善の横ばい)、資金繰りでマイナス14.2ポイント(2.7ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で悪化、採算でほぼ現状維持、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和7年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス15.6ポイント(4.7ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス23.9ポイント(0.1ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス19.0ポイント(4.8ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高でほぼ現状維持、採算でほぼ現状維持、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



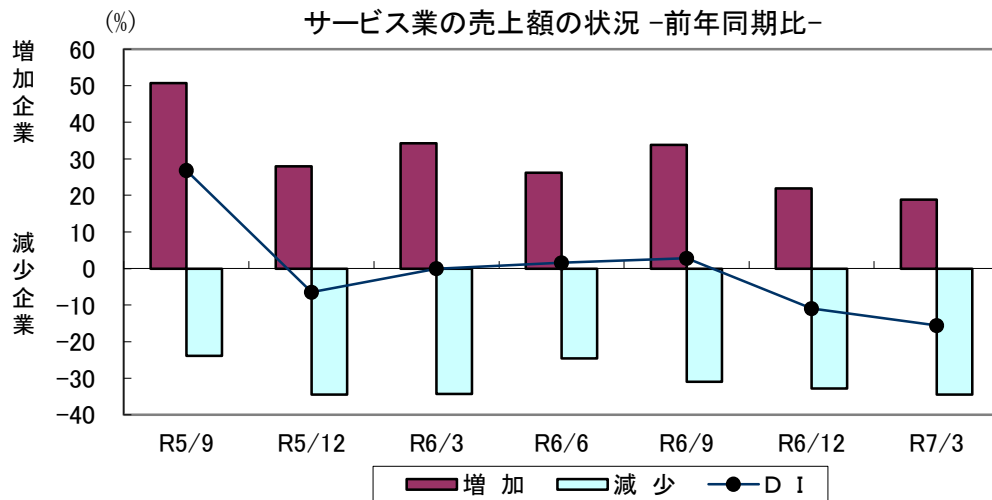
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から11.9ポイント減少し、21.9%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から1.8ポイント増加し、32.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.7ポイント悪化し、マイナス10.9ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.7ポイント悪化し、マイナス15.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.1ポイント減少、「減少」と回答した企業が1.6ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

### ◎サービス業の売上額（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
増加	50.7	27.9	34.3	26.2	33.8	21.9	18.8
減少	23.9	34.4	34.3	24.6	31.0	32.8	34.4
D I	26.8	△ 6.5	0.0	1.6	2.8	△ 10.9	△ 15.6



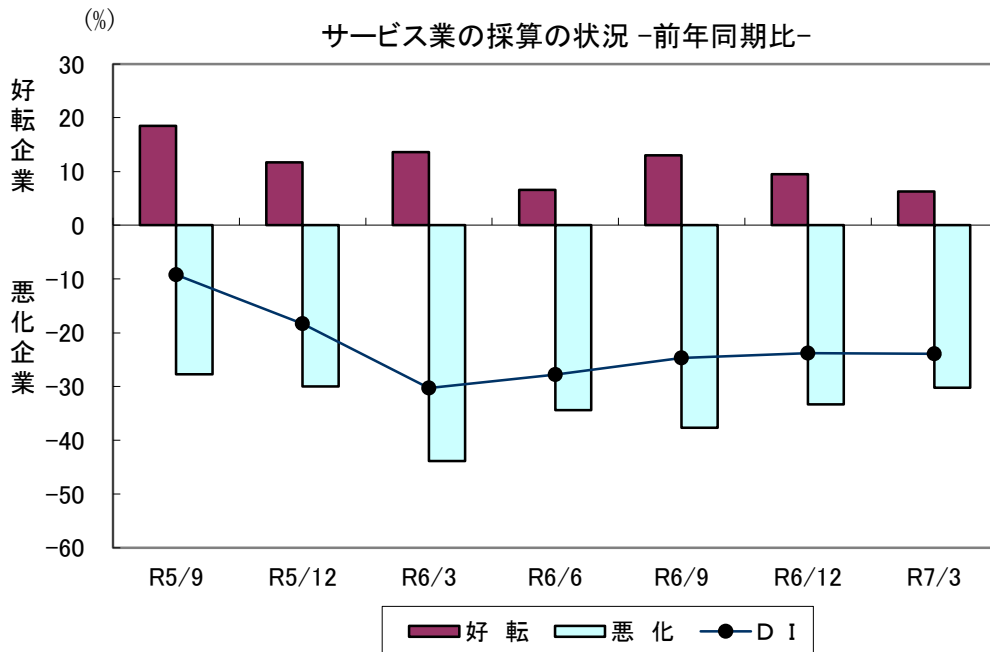
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.5ポイント減少し、9.5%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.4ポイント減少し、33.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.9ポイント改善し、マイナス23.8ポイントと横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して0.1ポイント悪化し、マイナス23.9ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.2ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.1ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

### ◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好 転	18.5	11.7	13.6	6.6	13.0	9.5	6.3
悪 化	27.7	30.0	43.9	34.4	37.7	33.3	30.2
D I	△ 9.2	△ 18.3	△ 30.3	△ 27.8	△ 24.7	△ 23.8	△ 23.9



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.7ポイント減少し、4.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から6.4ポイント減少し、19.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.7ポイント改善し、マイナス14.2ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.8ポイント悪化で、マイナス19.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.2ポイント減少、「悪化」と回答した企業が1.6ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

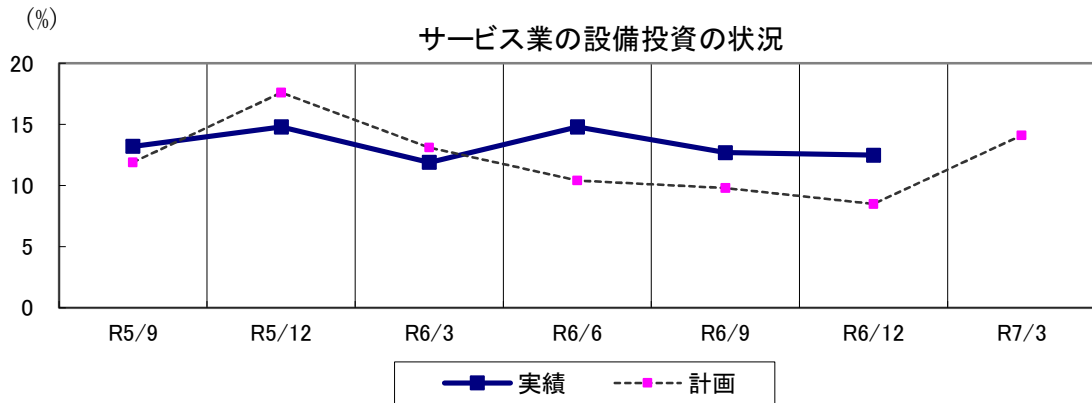
### ◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9	R6/12	R7/3
好 転	9.2	4.9	10.4	4.9	8.5	4.8	1.6
悪 化	13.8	11.5	23.9	24.6	25.4	19.0	20.6
D I	△ 4.6	△ 6.6	△ 13.5	△ 19.7	△ 16.9	△ 14.2	△ 19.0

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.1ポイント減少し12.5%となっている。投資内容では「サービス」が50.0%、「車両・運搬具」が37.5%、「付帯施設」が12.5%「その他」が12.5%、他は0%となっている。

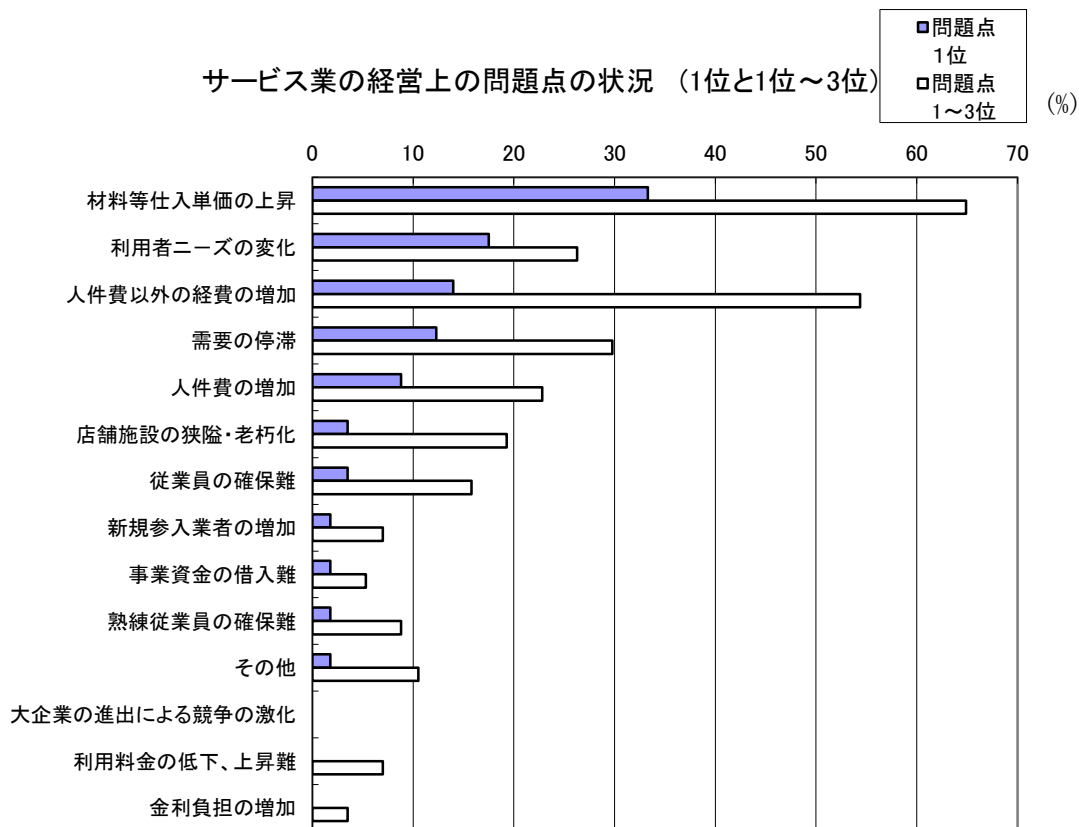
来期に設備投資を計画している企業は14.1%であり、今期計画から1.6ポイント増加、今期実績からは5.6ポイント増加している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が33.3%、「利用者ニーズの変化」が17.5%、「人件費以外の経費の増加」が14.0%、「需要の停滞」が12.3%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が64.9%、「人件費以外の経費の増加」が54.4%、「需要の停滞」が29.8%、「利用者ニーズの変化」が26.3%、「人件費の増加」が22.8%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が19.3%、「従業員の確保難」が15.8%、「その他」が10.5%、他は10%未満となっている。



## 調査対象企業の

### (1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業				
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)
食 料 品	9	20.9	総 合 工 事 業	20	64.5			
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	2	4.7	職 別 工 事 業	7	22.6			
織 維 工 業	1	2.3	設 備 工 事 業	4	12.9			
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	9.3						
木 材 ・ 木 製 品	3	7.0						
家 具 ・ 装 備 品	1	2.3						
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品								
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	3	7.0						
化 学 工 業								
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2	4.7						
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.3						
鉄 鋼 業								
金 属 製 品	6	14.0						
一 般 機 械 器 具	6	14.0						
電 気 機 械 器 具								
情 報 通 信 機 械 器 具								
電 子 部 品								
輸 送 用 機 械 器 具								
精 密 機 械 器 具	1	2.3						
そ の 他	4	9.3						
合 計	43	100.0	合 計	31	100.0			

### (2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	17	39.5	8	25.8	44	81.5	43	67.2
3 ～ 5	5	11.6	10	32.3	10	18.5	13	20.3
6 ～ 10	3	7.0	5	16.1			3	4.7
11 ～ 20	8	18.6	6	19.4			2	3.1
21 ～ 50	6	14.0	2	6.5			3	4.7
51 ～ 100	4	9.3						
101 ～ 300								
合 計	43	100.0	31	100.0	54	100.0	64	100.0





## 福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013